

政策の柱	Ⅱ 市民の学び意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	1 生涯にわたる学習活動を促進する	施策名	① 社会をつくる人づくりの推進
------	------------------------	----------------	-------------------	-----	-----------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率			
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23			
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し			
◆地域人材の育成及び社会活動の促進のため、人材かがやきセンターや各生涯学習センターにおいて、地域を支える人づくりにかかる各種講座・事業を実施している。 ◆人と人、人と地域をつなぐ仕組みづくりの推進のため、地域教育メッセを開催するとともに、生涯学習コーディネーターの育成・支援に取り組んでいる。	◆生涯学習センターにおいて多様な市民ニーズに即した事業を実施してきたことにより、施策指標である講座・事業への参加者数は、すでに目標値を大きく上回っている。 ⇒ 引き続き目標の達成が見込まれる。 ◆マナビスにおける団体・講師の登録件数については、貸し館利用団体の登録を開始したことにより数値が飛躍的に伸びており、講座の登録件数については目標の80%前後を推移している。 ⇒ 今後一層マナビスの活用促進や講座情報の収集に努めることで、登録件数の増加が見込まれる。	122.0%	全生涯学習センターで開催される講座・事業への延べ参加者数	人	30,814	30,800	48,535	31,600	39,616	32,400	41,480	40,000	117.6%	
			マナビスの登録件数(講座)	件	-	2,000	1,723	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	74.8%
			マナビスの登録件数(団体・講師)	件	-	500	452	500	2,000	2,500	2,500	2,500	2,800	107.1%
課題	◆施策目標達成に向けて、地域人材の育成はもとより、学んだ人材を活躍の場へとつなぐ仕組みづくりが課題となっている。 ◆地域教育の着実な推進にあたっては、地域社会の牽引役となる大人の気づきが重要であることから、大人に対する学習機会の充実及び参加促進が課題となっている。		市民意識調査(重要度・満足度)											
						H20	H21	H22	H23					
					重要度		55.5	48.6	51.5	63.4			%	
					満足度		20.5	18.9	21.9	27.9			%	

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	人材かがやきセンター事業	全市民	H22	講座数	回	-	-	8	16	16	A	継続	学校・家庭・地域など活躍する場や活動レベルに応じた学びにつながる講座は地域教育推進のために重要である。うつのみや地域教育プランや社会教育委員の会議の答申などを踏まえた先駆的・モデル的な事業を実施すること。
				受講者数	人	-	-	200	330	330			
2	生涯学習ボランティア養成事業	生涯学習講座の企画運営に関心のある市民	H13	コーディネーター養成講座修了者数	人	20	20	20	20	20	A	継続	地域教育の推進役となる生涯学習コーディネーター養成は重要である。受講生増加のための募集方法を工夫するとともに、講座修了生がより自立的な活動ができるようになるための講座や各種支援を行うこと。
						13	12	12	9				
3	人材かがやき支援事業	生涯学習にかかわる市民	H20	地域教育メッセ出展団体数	団体	30	40	40	40	40	A	継続	出展団体と市民が交流しながら活動紹介や情報交換ができ、施策目標の達成に貢献している。今後もより一層、市民の生涯学習活動支援に寄与することができるよう、局内連携体制を強化し事業の充実を図っていくこと。
						37	35	56	46				
4	成人対象事業	概ね18歳以上の市民	S24	講座数	回	33	27	27	27	27	A	継続	一人ひとりの人間力を高める事業として施策目標への貢献度は高く、多様な市民ニーズや様々な社会情勢に対応した魅力ある講座を今後も実施するとともに、市民が運営する講座なども取り入れる工夫をすること。また、新たなテーマ設定や講座実施日時の工夫など、地域教育を支える大人の学習機会として、より多くの市民が受講できるよう努めること。
				延べ受講者数	人	12,742	11,618	11,618	11,618	11,618			
						10,026	7,589	12,983	10,316				

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度（A～C） ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績				
5	青少年対象事業	市内小中学生、高校生及び市内に住んでいるか勤めている18歳から30歳までの市民	S24	講座数	回	12	10	10	10	10	A	継続	多様化する青少年のライフスタイルや学習ニーズに対応するために必要かつ有効な事業であり、今後更に内容の充実を図りながら、より多くの青少年が参加できる学習環境を整えとともに、協働可能な各種団体との連携についても検討していくこと。
				延べ受講者数	人	13	7	22	26				
						1,660	1,580	1,580	1,580	1,580			
1,462	781	4,639	4,627										
6	人づくりビジョン推進事業	全市民	H18	地域、企業等出前講座開催数	回	20	10	10	10	10	B	継続	各主体における人づくりが促進されるよう、引き続き事業内容・手法等の工夫改善を行うとともに、家庭や学校、地域、企業、行政等が連携した社会総ぐるみによる人づくりを実現するための推進方策を検討し、具体的に取り組んでいくこと。
				人間力向上フォーラム（講演会等）開催数	回	11	5	7	3				
						1	1	1	1	1			
1	1	1	1										
7	生涯学習情報提供事業	全市民	H3	登録件数（講座、イベント、施設、団体、講師）	件	6,500	5,000	5,000	5,000	5,000	B	継続	市民の主体的な生涯学習活動を推進するとともに学んだ成果を講師として活かしたい人材を支援する重要な事業である。今後もより多くの正確かつ最新の情報収集・提供に努めるとともに、地域教育の推進に資するためにシステム改修も含めた検討をしていくこと。
						4,578	4,119	5,375	5,616				
8	市民大学運営協議会交付金	市内在住、在勤、在学の者など	H5	講座実施回数	回	136	136	136	136	136	B	継続	新たな取組として合同開講式や公開講座を開催し、より多くの市民の学習機会と交流機会の創出を図るなど施策目標の達成に貢献している。引き続き地域教育推進に資する講座の充実や大学連携事業の充実に努めること。
				受講者数	人	135	112	129	78				
						650	650	650	650	650			
746	966	966	611										
9	子ども情報センター事業	主に、市内に住む小中学生	H13	情報誌発行回数	回	3	3	3	2	2	B	継続	子どもの生きる力の向上に向けた、自主的な体験活動を促進するために効果的な事業であり、庁内外の情報提供側のニーズも高い。今後も情報の充実を図るとともに、より効果的な情報提供に努めていくこと。
						3	3	3	2				
10	成人式の開催事務	新成人	H13	成人式出席者数	人	4,320	4,220	4,120	4,020	3,920	B	継続	新成人の門出を祝うとともに、成人としての権利や義務の自覚を促す「教育的意義」をもった成人式とし、成人教育の出発点とするため、内容や運営手法などを引き続き検討すること。また、各実施委員会において円滑な成人式の運営ができるよう支援していくこと。
				成人式出席率	%	4,321	3,919	3,838	4,008				
						74	74	74	74	74			
74	72	72	76										
11	成人式実施委員会交付金	各成人式実施委員会	S23	成人式出席者数	人	4,320	4,220	4,120	4,020	3,920	C	継続	これまで、協賛制度の立ち上げなど、各実施委員会が主体的に財源を確保するための取組を進めてきたが、引き続き、限られた予算を有効に活用し、地域性を活かした新たな事業の実施や、より多くの新成人が企画運営に参画できる仕組みづくり、今後の成人式のあり方などについても検討すること。
				成人式出席率	%	4,321	3,919	3,838	4,008				
						74	74	74	74	74			
74	72	72	76										
12	宇都宮市地域婦人会連絡協議会補助金	宇都宮市地域婦人会連絡協議会	S36	県・市主催事業への協力等、地域の奉仕活動	回	12	12	12	12	12	C	継続	本市の成人教育及び青少年教育の推進に寄与する団体であり、市の関係各課の事業実施にあたっての協力・支援活動も充実していることから、今後も引き続き補助金を継続すること。また、協議会活動の更なる活性化や充実に向けた指導・支援を行っていくこと。
				婦人会主催事業	回	18	17	20	20				
						5	5	5	5	5			
6	8	6	6										
13	宇都宮ユネスコ協会補助金	宇都宮ユネスコ協会	S36	ユネスコフォーラム参加者数	人	50	50	50	50	50	C	継続	ユネスコの活動については、市民の人権・国際理解の促進に寄与しており、社会をつくる人づくりの推進への貢献度は高い。今後は、活動が活性化するように支援しながら、人権・国際理解教育を推進していくため、引き続き補助金を継続すること。
						62	60	80	60				
14	あすなる青年教室事業交付金	主として中学校特別支援学級を卒業した青年	H16	講座実施回数	回	21	21	21	21	21	C	継続	中学校の特別支援学級卒業生が社会生活に必要な知識や技術を自分の能力に合ったペースで学ぶことができ、一人ひとりが社会を支える人間力を身につける重要な事業となっている。今後も充実した事業を継続して行うために、実施委員会の組織強化と関係課等との連携を図っていくこと。
				延べ受講者数	人	21	21	21	21				
						450	450	450	450	450			
367	404	356	412										